

椿三重奏団

ピアノ:高橋多佳子
ヴァイオリン:磯絵里子
チェロ:新倉瞳

©Fukaya Yoshinobu

2026.1月31日(土)

開演 14:00 (開場 13:30)

サントミューゼ 小ホール
(上田市交流文化芸術センター)

Ticket Information

料金(全席指定) ※11/29(土)10:00チケット発売

一般:2,000円、U-25(公演日時点25歳以下):1,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※U-25チケットをご購入の方は、入場時に生年月日が確認できる証明書をご提示ください。

※車椅子席をご希望のお客様は窓口へお問い合わせください。

チケットプレイガイド

サントミューゼ

・窓口(9:00~19:00) ※休館日:毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)

・インターネットチケット予約(要会員登録)



プログラム

ブラームス:ハンガリー舞曲 第6番

モノー:愛の讃歌

クライスラー:愛の喜び

リスト:愛の夢

シューベルト:アヴェ・マリア

シューベルト:ピアノ三重奏曲 第2番

変ホ長調 D929-作品100より 第1楽章

ブラームス:ピアノ三重奏曲 第1番 ロ長調 作品8

※曲目、曲順は変更となる場合があります。

主催:上田市(上田市交流文化芸術センター)／上田市教育委員会
お問い合わせ:サントミューゼ TEL:0268-27-2000

皆さま、こんにちは！椿三重奏団です。

実は3人それぞれがソリストとして上田で演奏しているのですが、今回はトリオとして初登場です！コンサートの前半はそれぞれの「愛」をテーマにしたソロを交え、後半には椿三重奏団の1stアルバムにも収録された濃厚なブラームスのピアノ三重奏曲1番を素晴らしい響きの上田サントミュージゼにてお届けします。3人揃って皆さまとお目にかかれますこと、楽しみにしております！

Profile

椿三重奏団（ピアノ・トリオ） Tsubaki Trio, Piano Trio

それぞれが日本を代表するソリストとして、室内楽奏者として活動続ける高橋多佳子（ピアノ）、磯絵里子（ヴァイオリン）、新倉瞳（チェロ）によるピアノ・トリオ。椿が日本原産の樹木であり、18世紀にヨーロッパに渡り「東洋のバラ」と呼ばれ人気を博したこと、白い椿には「完璧な美しさ」という意味があることを踏まえて、日本人としてのアイデンティティーと、西洋のクラシック音楽に携わる3人を重ね合わせ、2019年に「椿三重奏団」と命名。デビューCD「メンデルスゾーン/ブラームス：ピアノ三重奏曲第1番」はレコード芸術誌特選盤に選出された。

高橋多佳子（ピアノ） Takako Takahashi, Piano

1990年第12回ショパン国際ピアノ・コンクールで第5位入賞。ポルト市国際音楽コンクール第2位、ラジヴィーウ国際ピアノ・コンクール第1位、第22回日本ショパン協会賞受賞。桐朋学園大学卒業、国立ワルシャワ・ショパン音楽院研究科を最優秀で修了。オクタヴィア・レコードを中心に25タイトルのCDをリリースし、その多くがレコード芸術誌特選盤となる。研ぎ澄まされた感性と美音に定評があり、日本とヨーロッパで活躍。

磯絵里子（ヴァイオリン） Eriko Iso, Violin

桐朋学園大学卒業後ブリュッセル王立音楽院首席修了。マリア・カナルス国際コンクール入賞。ソロ活動に加え、室内楽（デュオプリマ、椿三重奏団他）、アウトリーチ活動、ゲストコンサートマスターとして国内オーケストラに招聘される等、演奏活動を展開。2010年よりFMヨコハマ「磯絵里子のSEASIDE CLASSIC」のパーソナリティを務めている。現在12枚のCDをリリース。洗足学園音楽大学講師。
<https://erikoiso.jp/>

新倉瞳（チェロ） Hitomi Niikura, Cello

桐朋学園大学在学中にEMI Music JapanよりCDデビューを果たし、現在はスイスと日本を拠点としソリストとして全国各地でリサイタル、オーケストラとの共演を重ねる。また、ドレスのプロデュースや民族音楽への取り組み等、音楽を広く深く伝えようとする姿勢は多くの共感を集めている。使用楽器は、宗次コレクションよりMatteo Goffriller（1710年製）を貸与されている。